

# 太鼓の音 角度で届かず

木津川の団体、中世の伝達手段実験

最長4キロのろし全て確認

のろしと太鼓を使って中世の情報伝達手段を確かめる実験が11日、木津川市城山台の城址公園であった。参加者がのろしや音が届く距離を確かめようと、目を凝らし、耳を傾けた。

市民団体「木津の文化財と縁を守る会」が企画し、4回目。これまで鐘やのろしを試してきたが、今回は太鼓を取り入れ、住民サークル「いづみ太鼓 木の鼓」が協力した。

同市鹿背山の鹿背山城跡から上げたのろしが確認できると、城址公園でも10分間のろしを上げ、太鼓を鳴らす実験を2回行った。どこまで届くか、約500メートル離れた市内や精華町、奈良市の計22カ所を確認した。

のろしは全ての場所を確認できたが、1回目と2回目で置く角度を変えた太鼓は、4キロ先でも聞こえたものの、約2キロ離れた鹿背山城跡では2回目が見えなかった。届いた距離は最大1・5キロだった鐘より遠いが、角度によって音の伝わり方が異なることが分かったという。(杉原慶子)



太鼓の音を響かせる「いづみ太鼓 木の鼓」のメンバーたち(木津川市城山台・城址公園)

## 山城



仏具  
佛壇

誠

■ 城隍本店 アルプスプラザ和歌山駅前  
■ 京田辺店 田辺警察署裏側

仏事の事ならなんなりと、